

大学見学レポートより



○大学の方の話を聞いて印象に残ったことは「得意を核として自分の可能性を広げることが大切」という言葉でした。今できないからといって諦めずにこれから頑張ろうと考えることができた良いきっかけになりました。(國學院大學を見学)

○校舎の中を見学することはできなかったけど、勉強だけではなく周りのことに気を配ることも大切だと再確認することができました。(東京大学を見学)

○私は理系に進もうと考えていますが、理系にも様々な学科があり、それぞれに違いがあることを学びました。たとえば、化学科は研究を続け、更に深く学ぶために約9割の学生が大学院に進学するそうです。先を見据えた広い視野で自分の未来をしっかりと考えて自分にあった道へ進めるようにしたいと考えました。(千葉大学を見学)

○早稲田大学の蔵書数は全国の大学の第3位です。それだけの本があれば自分が調べたい事柄について詳しく載っている本があり、自分が研究したいことについて熱中できるとても良い大学だと思いました。(早稲田大学を見学)

○授業を受けることができました。とても理解しやすく説明して下さったので、楽しく聞くことができ貴重な体験をしました。さらに語学を学ぶための設備が充実しており、協定を結んでいる海外の大学と提携して交換留学を行っているということが非常に魅力的に思えました。(東京海洋大学を見学)

○キャンパスは新しく、図書館や博物館などの資料館がたくさんあり、自分から学ぶ意欲がわきそうだったと思った。私は学食で親子丼を食べたが、とてもおいしかった。一人一人が自由に、自分が学びたいことを思いっきり学べるイメージの大学だった。(國學院大學を見学)

○サークルがとても多く、気になるものがたくさんありました。大学内はとても広く、たくさんの方がいました。また、防音室もたくさんあり小学校や幼稚園の先生を目指す人が練習をするためのピアノが4、5台あるそうです。学食は、学生に優しくとても安くおいしかったです。(埼玉大学を見学)

○図書館には本がたくさん収納されており、階や区画で種類分けされて探しやすくしていました。獨協大学は語学に力を入れていて、フランス語、韓国語、ドイツ語、中国語、オランダ語、英語などを学ぶことができます。(獨協大学を見学)

○高校から大学に進学することで学習が受け身から自発に変わるということや、それに伴ってかかってくるお金も大きくなることを学びました。だから、自分が続けられる勉強や、お金を払う価値のある大学を選びたいと思いました。(東京理科大学を見学)

○授業を見たり建物の中に入ったりすることはできなかったが、東大の雰囲気を感じ、見ることでとてもためになった。今回の経験を糧にして東大合格とまでは言いませんが(笑)、自分の行きたい大学に合格できるように今から努力をしていきたいと思う。(東京大学を見学)